

高速バス利用者のための駐車場の整備並びに 大型商業施設を併設したバスターミナルの建設について（改訂継続）

現在、ＪＲ桐生駅南口からは、１日につき名古屋・奈良・京都・大阪行き２往復、成田空港行き５往復、羽田空港行き４往復、仙台行き１往復の合計１２往復の高速バスが運行されており、桐生市民の貴重な足となっておりますが、駐車スペースに限りがあることにより、利用客が他市のターミナルから乗車しているのが実状であります。

上記のことから、利用客の利便性を図ると同時に利用者の増加にもつながることから次の通り要望いたします。

- ①ＪＲ桐生駅付近に高速バス利用者のための駐車場を早急に整備していただきたい。
- ②渡良瀬川河川敷を利用した駐車場の確保をお願いしたい。
- ③バス運行ルート上の桐生市立南中学校跡地に、大型商業施設を併設したバスターミナルの建設を検討いただきたい。

【桐生市からの回答】

高速バスの停留所があるＪＲ桐生駅には、４２台駐車可能な桐生駅北口駐車場（１，０００円／日）があります。また、コインパーキングなどの民間が設置している駐車場などもあります。しかしながら、高速バス利用者専用の駐車場ではなく、必ずしも十分な台数が確保されているとは言えない状況であります。

高速バス利用者の利便性向上、また、利用者数の増加を図るためには、バスターミナルの建設を含め、十分な駐車スペースを確保することは課題の一つであると考えられます。

そのため、高速バスの利用状況や費用対効果などを考慮するとともに、他市の先進事例なども参考にし、調査・研究してまいりたいと考えております。

【回答担当】総合政策部広域連携推進室広域連携推進担当